

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人まむろ川福祉会		
事業所名	地域密着型特別養護老人ホーム「悠悠」【事業所番号：0692500069】		
介護サービスの種類	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	定員数	20名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] 株式会社ティービーアイ クリアトークカム [導入時期] 令和3年12月24日 [導入台数] 6台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	・常時介護職員が装着し、職員間の情報共有や導入済みの見守り機器を効果的に活用するために使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	・職員間の情報共有が容易になり施設内の移動負担の軽減や見守りが最小限で迅速に行える。 ・迅速に対応可能となることに加え両手が使えるため転倒・転落事故やヒヤリハットの減少が期待できる。 ・導入当初は機器の初期不良や機器の取扱いになれるのに時間を要したが、現在は効率良く活用している。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	・機器の不良や故障時等の対応や修繕費用が気になるが、介護事故・ヒヤリハット数の減少が見込まれる。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人まむろ川福祉会		
事業所名	短期入所生活介護事業所「悠悠」 <sup>ゆうゆう</sup> 【事業所番号：0672500451】		
介護サービスの種類	短期入所生活介護	定員数	4名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] 株式会社ティービーアイ クリアトークカム [導入時期] 令和3年12月24日 [導入台数] 1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入○ リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	・常時介護職員が装着し、職員間の情報共有や導入済みの見守り機器を効果的に活用するために使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	・職員間の情報共有が容易になり施設内の移動負担の軽減や見守りが最小限で迅速に行える。 ・迅速に対応可能となることに加え両手が使えるため転倒・転落事故やヒヤリハットの減少が期待できる。 ・導入当初は機器の初期不良や機器の取扱いになれるのに時間を要したが、現在は効率良く活用している。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	・機器の不良や故障時等の対応や修繕費用が気になるが、介護事故・ヒヤリハット数の減少が見込まれる。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人まむろ川福祉会		
事業所名	特別養護老人ホーム「悠悠」 <sup>ゆうゆう</sup> 【事業所番号：0672500444】		
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	定員数	56名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] 株式会社ティービーアイ クリアトークカム [導入時期] 令和3年12月24日 [導入台数] 13台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入 <input type="radio"/> リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	・常時介護職員が装着し、職員間の情報共有や導入済みの見守り機器を効果的に活用するために使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	・職員間の情報共有が容易になり施設内の移動負担の軽減や見守りが最小限で迅速に行える。 ・迅速に対応可能となることに加え両手が使えるため転倒・転落事故やヒヤリハットの減少が期待できる。 ・導入当初は機器の初期不良や機器の取扱いになれるのに時間を要したが、現在は効率良く活用している。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	・機器の不良や故障時等の対応や修繕費用が気になるが、介護事故・ヒヤリハット数の減少が見込まれる。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	理事長 矢島 恭一		
事業所名	介護老人保健施設 うらら		
介護サービスの種類	入所	定員数	100
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	<p>[製品名] パラマウントベッド エスパシアシリーズ KA-N1720J・KA-N1480J・KA55251M [導入時期] 令和3年12月28日 [導入台数] 10台</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>入所申し込みの多い冬期間、稼働は平均97～98床の中、10台のセンサーベッド中、常時4台は毎日センサーを活用して入所者の見守りに活用している。</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	<p>介護職員は、超高齢の認知症の方や障害のある入所者から目が離せない状況と、入浴介助、食事介助、排泄介助などの生活ケアとリスクマネジメントと複数の業務を掛け持ちしなければならない複雑な業務となっていた。 離床センサーで見守りを活用し、ベッドから転倒転落事故の予防と、介護職員の事故の心配からくる見守り労務負担を軽減が図られていると報告を受けている。</p>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<p>今後もベッドから転倒転落事故の予防のアウトカムと、介護職員の見守り労務負担を軽減の検証を継続する。</p>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人山容会		
事業所名	看護小規模多機能型居宅介護 花浜		
介護サービスの種類	看護小規模多機能型居宅介護事業所	定員数	29名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	<p>[製品名]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラ型見守り支援機器 A.I.Viewlife</li> <li>・見守りセンサー</li> </ul> <p>[導入時期]令和4年1月14日 [導入台数]上記2品目各5台</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>当日勤務する職員は、見守り機器に連動するタブレットを持ち歩き、アラームが鳴り次第、都度対応している状況。</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	<p>職員に導入効果を検証するアンケート調査を行い、18名より回答を貰った。主に機器の導入効果を検証する下記2つの設問については、導入効果を実感する職員が多かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○見守り機器導入による業務の負担軽減：14名</li> <li>○見守り機器に活用により未然にトラブル防止：18名</li> </ul> <p>※未然トラブル防止の内容「自室以外への不要な訪室」「放尿防止」「離床・転倒・転落防止」。</p>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○導入後(翌年)1年目 職員の負担軽減。</li> <li>○2年目 見守り機器のデータを活用した情報共有と介護サービスの提供。</li> <li>○3年目 手厚い看護・介護の提供。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人光風会		
事業所名	特別養護老人ホーム芙蓉荘 【事業所番号：0670800382】		
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	定員数	101
(介護ロボットの製品名) (通信環境整備の製品名) 導入時期及び台数	介護ロボット[製品名] 眠り SCAN NN-1520[導入台数] 8台 eye カメラ[導入台数] 8台 通信環境整備[製品名] Wi-Fi 工事(無線 LAN) 下記以外 HUB 収納キャビネット等雑材・消耗品 PoE HUB16 ポート BS-GSL2016P 2台 無線 LAN アクセスポイント WAPS-1266 19台 モバイル端末(スマートフォン) Fujitsu arrowsBZ02 3台 [導入時期] 令和4年3月25日		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	当施設は 101 名の利用者を 3 つのグループに分けてサービス提供して、昨年度 1 つのグループでコロナ対策のため眠りスキャン等を導入済みである。今回未導入の 2 グループに眠り SCAN 4 台ずつの計 8 台、eye カメラ 8 台、Wi-Fi 工事未設置の 2 グループに配線等工事を実施した。これにより、全グループにて画像による見守り、睡眠状態の確認、看取り介護時の健康観察に使用している。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	導入したばかりではあるがカメラによる観察方法を変えることにより、訪室回数を減らし、職員の業務負担の軽減と共に利用者の安眠も確保できている。カメラと連動し眠りスキャンの睡眠状態が確認できることは介護職員の不安解消にも繋がっている。更に今後はアンケート等により具体的指標に基づいて効果を検証していく事としたい。		

導入後の課題や次年度計画の確認等	次年度は睡眠データを施設サービス計画書に盛り込み、そのことによる変化により効果を検証していく 業務改善係による訪室回数等調査、職員アンケートの実施 看取り時家族アンケート及び職員振り返りでの聞き取りの実施 による効果検証を実施する。
------------------	---

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人いずみの杜		
事業所名	特別養護老人ホームつばさの杜		
介護サービスの種類	地域密着型介護老人福祉施設	定員数	29人
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] ベッドセンサーシステム ベーシック [導入時期] 令和4年1月14日 [導入台数] 1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	現在、疾患から毎日の体重測定が必要なご入居者がいる。車椅子用の体重計で測定を行っているが、ベッドセンサーシステムベーシックを利用することで、職員の業務負担を軽減しながら医師と情報の共有を行っている。また、ご入居者の状態に応じてアラーム設定を変更することができるため、訪室の優先順位をつけることができる。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	身体状況の把握の為に体重測定が必要であり、ベッドから車椅子への移乗は可能だが、コール使用が不可の為使用している。センサーシステム使用できており、体重管理と離床時には職員のほうで訪室できている為、業務負担軽減になっている。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	事故等の報告はないが、センサーまかせにならないよう定時の訪問や声掛けは忘れないようにする必要がある、次年度は、新規職員もはいるため使用の意味も含め研修機会を設ける。また、現在コロナ禍であるが家人にも利用状況を伝えていくようにする。		



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 友和会		
事業所名	特別養護老人ホーム サン・シティ		
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	定員数	60名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	〔製品名〕 エスパシアシリーズベッド  〔導入時期〕 令和4年3月3日 〔導入台数〕20台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入 リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	令和4年3月3日にベッド搬入完了。即日、導入した20台のセンサーベッドを必要とする方々に使用。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと (介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで使用していた一般的な簡易型感知器を撤去し、入所者の動きに合わせた不必要な感知音が少なくなり静かになった。同時にストレスが軽減されている。</li> <li>必要とする方に優先順位をつけて使用する必要がなくなり、負担の軽減につながった。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な使用方法の習得</li> <li>導入による効果の検証等を話し合う会議の開催</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社ケアセンターはなみずき		
事業所名	グループホームはなみずき		
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	定員数	18名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] パラマウントベット製 眠り scan・眠り scaneye バッファロー製 無線 LAN 中継機 [導入時期] 令和4年3月15日 [導入台数]9台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	夜間における利用者の睡眠状態の把握		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間の巡視時に眠りを妨げてしまうことが減り、利用者様の睡眠の質が向上。</li> <li>・夜間に失禁による不快感でパットを抜き取ってしまう利用者様に関して、失禁で不快感を感じ始めたタイミングで排泄介助に入ることが出来るようになり職員の介護負担及び利用者様の身体的・精神的負担を軽減することが出来た。</li> <li>・夜間の巡視にかかる時間が短縮され、職員の介護負担が軽減された。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員によって眠り scan の機能を使いこなすことが出来ていない。理解度の低い職員のスキルアップを進める必要がある。</li> <li>・利用者様の睡眠状態を把握し、より良い睡眠時間を確保し体調や生活リズムの変化に早い段階で気付き対応できるようにしていく。</li> <li>・家族に対して科学的データに基づいた情報提供をしていく。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	阿部潤子		
事業所名	株式会社ケアセンターはなみずき		
介護サービスの種類	小規模多機能型居宅介護	定員数	29
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] パラマウントベット製 眠り scan・眠り scaneye バッファロー製 無線 LAN 中継機 [導入時期] 令和 4年 3月 15日 [導入台数] 5台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	見守り・利用者様の睡眠状況の管理 介護業務中全般 (主に夜間帯)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと (介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者 (利用者) の満足度など)	夜間帯における不必要な巡視が減少したことにより、利用者様の睡眠の質確保ができた。 職員側としても、状況をいち早く察知できるため精神的負担が軽減された。 ご家族様・利用者本人からも、万が一の際に様々なことを確認できるので安心です。との声を頂いた。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	睡眠の質データを集計し、昼夜逆転気味の方への日中帯でのケアアプローチの仕方を職員全体で共有できるようにしていく。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社 互惠		
事業所名	コミュニティママ家		
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	定員数	18名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] 介護ロボット パラマウントベッド(株)眠り SCAN(NN1320) 通信環境整備 フライト・テニス(株)アクセスポイント TQ5403 [導入時期] 令和4年1月27日 [導入台数] 9台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	グループホーム コミュニティママ家の2ユニットの内1ユニット(ユニット名だんらん)の定員9人に対しパラマウントベッド(株)眠り SCAN(NN1320)を設置した。既設のPC記システムを使用し初年度は夜間介護の状況を夜勤専門介護員がロボットの活用状況を随時記録している。使用頻度は2月23日から本格稼働し3月31日までで対象者9名中活用は6名で、使用頻度は最大57回(2月20日有料老人ホームから転居)最少が1回であった。特別事情による57回の例と1回の例を除いた4事例では、37日で53回で平均値は1.4回/日であった。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	① 夜間帯介護は夜間専門介護員が行っており、ほぼ入居者の状態を把握している。認知症の増悪から眠りのリズムが壊れ不眠や徘徊などで室内転倒骨折事故等のリスク管理がタイムリーに可能となったことが介護記録から検証可能となり介護者の負担が軽減した。 ② 就眠の状況がリアルタイムで介護員の待機場所で確認が可能となり従前の経験と介護ロボットのデータの活用により適切かつ効率的サービス提供ができるようになり利用者の満足度や仕事の時間の短縮に役立っている。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 輝きの会		
事業所名	①特別養護老人ホームいきいきの郷 ②総合福祉施設いきいきの郷 短期入所生活介護事業所		
介護サービスの種類	①介護老人福祉施設 ②短期入所生活介護	定員数	①100名 ②20名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	<p>[製品名] ナースコール連動型見守り機器 [導入時期] 令和4年3月2日 [導入台数 13台]</p> <p>[製品名] 通信環境整備 スマートフォン設備一式 ナースコール導入設備工事 Wi-Fi 工事 [導入時期] 令和4年3月2日 [導入台数 13台]</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>(使用する業務) ナースコールの更新に伴い、離床キャッチセンサーベッド及びセンサーマット使用に加え見守りカメラを新規導入し安全確認を強化した。</p> <p>カメラ設置により、訪室までの状況が確認できることや、必要性の優先順位をつけることができるようになった。特にコールによる呼び出しが重なった場合などは相互通話ができることにより、声掛けすることができ職員の負担軽減になっている。</p> <p>(使用する頻度) ベッドから起き上がろうとした場合に、カメラに映り指定した範囲からはみ出した場合にコールがなる。ベッド上での体動や起き上がり、立ち上がりに対して早急に情報を得ることができる。</p>		

<p>導入効果</p> <p>※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと（介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度など）</p>	<p>（導入おおよそ1か月後評価）</p> <p>介護員30名にアンケートを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・端末機（スマートフォン）の使用や接続状況など慣れた職員と慣れない職員がいる。</li> <li>・カメラでの確認や、コールでの確認について訪室での復旧になっているため、今後設定の変更が必要との結果になっている。</li> <li>・身体的、精神的負担の軽減については「いくらか軽減した、変わらない」との返答が多いが今後使用に慣れることで効果が出てくるのではないか。</li> <li>・使用方法の研修等を引き続き行っていく。</li> <li>・端末使用に慣れた職員は訪室回数が減ったとの返答が多かった。</li> </ul>
<p>導入後の課題や次年度計画の確認等</p>	<p>（導入後の課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果検証の結果に基づいた業務改善の取組（実施報告から3年目までの取組）</li> <li>・事故の状況確認</li> <li>・導入前の離職率を比較する</li> <li>・定期的なアンケートの実施</li> </ul>

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 たいよう福祉会		
事業所名	特別養護老人ホーム ソーレ東根		
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	定員数	100名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] PARAMOUNT BED 眠りスキャン Wi-Fi 設備一式 [導入時期] 令和4年3月28日 [導入台数] 20台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入 リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	【使用する業務】 看取り期や体調不良の入居者の寝具にセットし、バイタルサインの異常をアラームで知ること、入居者の異変に早く気づくことができる。 【使用頻度】 毎日使用予定。離床時以外は使用する。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>離れた場所から見守りできる為、職員の身体的、精神的負担の軽減。</li> <li>急変時の早期発見と転倒リスクの軽減。</li> <li>入居者の安眠を妨げない。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居者の睡眠、覚醒、離床の状況を訪室せずに複数同時に管理し、夜間の訪室の回数を減らす。</li> <li>入居者の日々の睡眠リズムを把握し、入居者の状況に合わせたケアを実施する。</li> <li>夜間業務の改善と、新人職員の夜間業務従事開始時期を短縮する。</li> </ul>		

<p>導入後の課題や次年度 計画の確認等</p>	<p>昇降時の揺れに対して、不安の訴えが聞かれることがあるため、声掛けや環境設定などに留意していく。</p>
------------------------------	--



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 南陽恵和会		
事業所名	特別養護老人ホーム こぶし荘		
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	定員数	116人
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] ①NDソフトウェア (株) バイタルビーツ・ケアパトロール ②無線 LAN ネットワーク機器 (配線等工事費含む) [導入時期] 令和4年1月20日 [導入台数] 1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入 <input type="radio"/> リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	新型コロナウイルス感染症の再拡大により、導入時期がずれ込んだことにより、使用状況を報告するに至っておりません。 まずは機器の利用者を限定し、機器の取扱い方法をマスターし、どのような使用方法が良いのか確認していきます。 詳細は1年後の実績報告時に行います。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと (介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者 (利用者) の満足度など)	上記同様に導入効果は確認できませんが、居室から離れたケアワーカー室でバイタルが確認できるため、直接的な介護時間の短縮に繋がると考えています。 詳細は1年後の実績報告時に行います。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	数名のリスク者に対し一定期間ローテーションで使用し効果を検証する。 マニュアルの見直しや職員研修を行う。 機器の追加導入を検討する。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社カインド・ホーム		
事業所名	グループホーム沖郷		
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	定員数	18
介護ロボットの製品名 通信環境整備の製品名 導入時期及び台数	[製品名]aams/アアムス 介護ナースコール接続セット、感圧センサー、管理マスタサーバー [導入時期] 令和4年3月18日 [導入台数]12セット		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の利用者をステーションで同時に見守りできることによるケアの質の向上、並びに利用者の生活、生体睡眠情報の共有化。</li> <li>・職員の身体的・精神的不安の軽減化</li> <li>・昼夜を問わず利用・記録できる事によるケア対応の迅速化</li> </ul>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	<p>○導入後</p> <p>現在、試用期間とネットワーク環境構築中で本格稼働は6月予定(4月の運営推進会議で出席者にシステムを見学していただいたところ大変満足いただき、安心できる施設だと好評を得ました)</p>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<p>○導入後(翌年)1年目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・aams機器の使用方法の習得</li> <li>・利用ご家族への機器導入使用についての申し入れ</li> </ul> <p>○2年目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所内カンファレンスによる機器活用の振り返り</li> <li>・職員負担軽減度の数値アップ</li> </ul> <p>○3年目</p> <p>NDソフトとの連携メリットの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタル数値・睡眠状況に基づくケアの対応方法向上</li> </ul>		

事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 遊佐厚生会		
事業所名	特別養護老人ホームゆうすい (従来型)		
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	定員数	50名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] パラマウントバット 眠り SCAN (NM-1020) [導入時期] 令和4年2月8日 [導入台数] 1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	看取り介護の入所者に対して使用している。 医師より家族へ状況を伝え、家族が看取り介護に同意した日より毎日使用している。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	① 家族への情報提供に役立っている。 ② 生活リズムの把握にツケがかり、利用者にとって良いタイミングで訪室できる。 ③ 利用者の生活の質の向上に対して職員が多量の検討材料を持ち寄ることができた。 ④ 看取り介助時、冷静な対応をとることができた。抱きかかるとも影響があった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	利用者の睡眠や呼吸の状況を分析し、医療との情報を共有し、個別ケアによりくんでいく。		

事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 遊佐厚生会		
事業所名	特別養護老人ホームゆうすい (ユニット型)		
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	定員数	30名
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	[製品名] パラマウントベッド 眠りSCAN (MN-1920) [導入時期] 令和4年2月8日 [導入台数] 1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	看取り介護の入所者に対して使用している 医師より家族へ状況も伝え、家族が看取り 介護に同意した日より毎日使用している。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	① 夜間利用者の見守りに対して、リアルタイムで睡眠の状況(呼吸数)も把握できるようにしたことにより、日中のケアへの配慮につながる。 ② 家族への情報提供に役立つ。 ③ 生活リズムの把握につながり利用者にとり、良いタイミングで訪室できる。 ④ 看取り介助時の冷静な対応をとることができた。また、パンの持ち方にも影響があるように感じた。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	利用者の睡眠や呼吸の状況も分析し、医療との情報も共有し、個別ケアにとりくんでいく。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人 徳洲会		
事業所名	介護老人保健施設ほのか【事業所番号：0653080051】		
介護サービスの種類	介護老人保健施設	定員数	100
〔介護ロボットの製品名〕 〔通信環境整備の製品名〕 導入時期及び台数	<p>[製品名] 介護ロボット：パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社「ライフレンズサービス」 通信環境整備：パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社「ネットワーク環境構築工事」 [導入時期] 令和4年3月30日 [導入台数] 100台</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>主に夜間帯における利用者の安否確認に活用 当施設では、夜勤帯の介護職員の人員配置を1フロアあたり3名、合計6名の夜勤体制の中、2時間に1度、計5回/日の定期巡回による入所者様の安否確認等の介護業務を実施していたが、ライフレンズ導入以降、利用者の様子確認においてはライフレンズの管理画面上で状況を定期的に確認し、支援が必要な方に対し訪室を行う運用に変更。 現在、運用の定着化にむけた試行・職員教育を実施中。</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価指標に基づき示すこと(介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度など)	<p>夜間業務における定期巡視業務については、システムを活用し、必要な方のみ訪室する運用に変更することで訪室作業時間の短縮化に繋がる事を確認できた。 作業時間の具体的な短縮効果や職員の満足度については、業務量分析や職員満足度調査を行い、導入前後での効果検証を導入後3カ月目(22年6月末)に実施する予定。</p>		

導入後の課題や次年度計画の確認等	<p>導入して間もないこともあり、システムの操作方法にまだ慣れていない職員もおり、メーカー同席による職員向け説明会や活用ミーティングを定期的で開催し、職員の理解度向上と活用定着化への取り組みを図る。</p> <p>今後においてはシステムを活用しながら利用者の生活リズムや夜間帯の状態把握を行い、支援が必要な利用者の選定を実施、定期巡視の廃止に向けたデータの蓄積を行っていく予定。</p>
------------------	---